

いのちを見つめ、死を見つめ

いのちから死へ、死からいのちへ、…この春、ご自分の日々の生活を見つめなおしてみませんか。
公開プログラムは、どなたでも自由にご参加いただけます。どうぞ、お出かけください。

入場無料

出口に募金箱を置きます。お気持ちのある方は御協力ください。

① 3月8日(日) 13:15~15:15

救う命に国境なし…未来に続く小さな命の灯を
まもるために

お話: 青木 盛さん(日本キリスト教会海外医療協力会:JOCS)



乳児死亡率が世界で最悪な国の一つ、パキスタン。無数のイスラム教徒のお母さんたちと赤ちゃんに向かい合ってきた青木医師の報告です。当教会では、バザーの収益金の一部を毎年JOCSの働きのために献げています。

② 3月15日(日) 13:15~15:15

映画鑑賞「エンディングノート」(砂田麻美監督)



これはあるひとつの家族の物語。
そして、誰にでも訪れる最期の物語。

父親の死を娘・砂田麻美さんが正面から撮ったドキュメンタリー。ガンの告知、受洗、葬儀などの景色を、ユーモアと涙で綴る。芸術選奨文部科学大臣新人賞など数々の賞を受賞。

③ 3月22日(日) 13:30~15:15 (13:15開場)

パイプオルガンコンサート

お話と演奏: 今井 博子さん・Wouter Koelewijnさん



パイプオルガンの響きには、わたしたちの死といのちのすべてが凝縮されています。その響きと祈りに身をゆだねる豊かな時間です。



④ 3月29日(日) 13:15~15:15

「被災者と共に歩く」

お話: 松本 普さん
(支援センター「しんち」スタッフ)



いっしょに歩こう!パートIIの福島県新地ベース。人々のいのちと死に向き合い共に歩き続ける物語に耳を傾けます。



「いっしょに歩こう!パートII」について

日本聖公会では、震災被災者の内、特に困難の中にある方々に思いを寄せて活動しています。また、原発事故とその影響について情報を収集・発信する活動を行っています。

会場へのご案内

日本聖公会 聖マーガレット教会

〒167-0054 東京都杉並区松庵1-12-29

電話:03-3334-2812

立教女学院前バス停より徒歩1分 井の頭線 三鷹台駅より徒歩5分

